

中山桜台小学校・中山五月台小学校  
第5回 学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和2年1月9日(木) 10:00~12:00
開催場所	中山台コミュニティセンター 2階 2-1会議室
出席者	【委員】10名出席 【教育委員会事務局】4名出席
次第・議事	1 中山桜台小学校(11/21)、中山台コミュニティセンター(12/15)、中山五月台小学校(12/19)の説明会の報告 2 保護者対象のアンケート調査について 3 その他
会議の主な結果	1 (1) 説明会の報告を受け、各委員意見交換を行った。統合に関する情報が保護者への行き届いていないことと、保護者の不安や要望など、意見を聞けていないことが分かった。 2 (2) 保護者の意見を聞くためアンケートを実施することとした。アンケートの内容や時期などを議論した。次回までに事務局で原案を作成し、次回会議で内容を確認する。
<b>会議録(要旨)</b>	
事務局	<p>それでは第5回学校統合準備会を開催したいと思います。本日は、会長である畑中会長が欠席ということになりますので、進行は副会長の副会長にお願いしたいと思います。それではよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">～ 副会長あいさつ ～</p>
副会長	<p>それでは議事に移ります。まず議事(1)「中山桜台小学校(11/21)、中山台コミュニティセンター(12/15)、中山五月台小学校(12/19)の説明会の報告」について事務局からご説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">～ 資料1に基づき説明 ～</p>
副会長	<p>ありがとうございました。ご質問、ご意見はありませんか。</p> <p style="text-align: center;">～ 特になし ～</p>
副会長	<p>では、実際に説明会にご参加された、総務部会の部会長、副部会長からご感想はございますか。</p>

委員	<p>保護者の意見を吸い上げることが出来ていないことと、情報が行き届いていないことを感じました。また、意見を吸い上げても返事が返せていないので、不安が積み重なっている。アンケート調査も実施されず、不安も聞いてもらえていないことから、統合に反対はしていないが、進め方に疑問を持たれていると感じました。</p>
委員	<p>3回の説明会に参加しました。それぞれ意見の内容が違います。特に気になったことは、中山五月台小学校で実施した説明会の際、一人の方が30分以上、意見を述べ、他の方が発言出来なかった点が残念でした。統合を決めたことについても納得がいかれていないようで、その点については、中山台地区教育環境適正化検討委員会にも責任があると感じました。そこについては出来るだけのことをしていかなければいけないと思いました。</p>
副会長	<p>他の方で説明会に参加された方、ご意見ございませんか。</p>
委員	<p>中山五月台小学校では、1週間前に子どもたちを対象としたアンケート調査を実施した後の説明会でした。アンケートの内容を見ると、子どもたちの思いは深く、切実な思いを子どもなりの表現で書いておりました。住み慣れた家を1年後に引越すような、切実な思いが書いてありました。子どもたちや、保護者の意見を集約すると、説明会を定期的実施していただきたいということと、アンケートに書かれた子どもの気持ちを大切にする必要があります。中山五月台小学校の校舎を去るといって、愛校心は残り続けると思いますので、子どもたちが納得出来るように、慎重に進めていかなければならないと、アンケートの内容や説明会の意見を聞きながら感じました。</p>
委員	<p>私も中山桜台小学校の説明会に参加させていただきました。私が思っていたよりも、皆さんが賛成されているような雰囲気ではありませんでした。私たちは、会議を重ねる中で両校が対等に統合し、新しい学校を開校するという理屈に納得してきています。しかし一般の保護者は突然両校が閉校すると聞き、なぜ小規模校になっていないのに閉校しないといけないのか、という疑問を持たれていました。理屈の説明を受けても、皆さんが納得できるわけではないと感じました。また、子どもたちにとっても、学校外で両小学校の子どもたちのトラブルがあったようで、必ずしも友達が増えてうれしいと捉えているわけではないようです。また私の子どもは学校名についても、なぜ学校名を変えないといけないのかと疑問を持っていました。子どもは私が思っているよりも学校に愛着を持っていると感じました。先ほど校長先生もおっしゃったように、中山五月台小学校の子どもたちが切実な思いを持っているように、中山桜台小学校の子どもたちも、自分たちの慣れ親しんだところに違う人たちが来ることに対する不安や、学校名が変わることについて思いがあると思います。子どもたち一人ひとりの気持ちを大切に、納得できるような進め方が大切にな</p>

副会長	<p>ってくると感じました。</p> <p>ありがとうございました。最後に私の方から感想を述べさせていただきます。私はすべての説明会に参加しておりました。情報の発信の仕方が悪かったのか、中山桜台小学校の保護者に関しては、今までは学校統合を自分のこととして捉えることがなく、学校名が変わることを聞き、初めて自分のこととして捉えていただけたように感じました。そのことから、スタート時点が遅れていると感じました。一方、中山五月台小学校では早くから、廃校になるとか、名前が変わる等の話しが出ており、説明会では具体的な心配事を述べられる方が多く、温度差を感じました。しかし、温度差があるからといって、そこに統合のスピードを合わせるのではなく、まずは子どもたちの気持ちを大切に、保護者に向けては決まったことを何度も情報発信し、皆さんが納得いただけるようにすることが必要だと感じました。説明会は紛糾した部分はありませんでしたが、我々、統合を進める者にとっては有意義な会でした。今まで気づいていないことに気づくことができ、今後何に気を付けていく必要があるのか分かりましたので、今後も説明会を実施し、みなさんの気持ちを一つにまとめていけるように進めていきたいと思った説明会でした。また年明けに別途、説明会がございますので、ご意見がございましたら活かしていきたいと思っております。</p>
委員	<p>総務部会でもご確認したことになりますが、こちらでもご確認させていただきます。説明会の意見の取り扱いについては、各専門部会に関係する意見に分けて、各専門部会で意見を取り扱っていただけるということによろしいでしょうか。</p>
副会長	<p>はい。各ご意見は、各専門部会でお話しを進めてもらうようになっていました。</p>
委員	<p>保護者としては、意見を取り扱ってもらえるのかという不安もあるので、是非よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>意見の内容は様々です。例えば、学校名をなぜ変えるのか等についてはどこに持っていくのですか。</p>
副会長	<p>名前をなぜ変えるのかについては既に決まっていますので、このことについては説明をしていけば良いと思います。まだ検討されていないことについてということで良いですね。</p>
委員	<p>そうですね。既に決まっていることについては説明会で分かりやすいようにご説明いただきたいと思っております。</p>
副会長	<p>学校名をなぜ変更しないといけないのか、なぜ廃校するのかについては今までに</p>

委員	<p>皆さんで論議を尽くして進んでいますので、説明をしていくしかないと思います。</p> <p>私が心配しているのは、意見を一つずつバラバラにして、具体的に各専門部会で議論し、統合準備会でまとめるのか、意見をすべて各専門部会に見せて、各専門部会で自分の専門部会で議論すべき内容だと判断して検討してもらうのか、そうになると、どの専門部会でも議論がされないことが出てしまう可能性があります。ですからその仕分けを誰が行うのかははっきりさせておく必要があると思います。</p>
副会長	<p>分かりました。次の議題（２）にも関わってきますがアンケートについてもどこで取り扱うのか検討が必要です。意見の取り扱いについてもアンケートと似たような内容になってくると思いますので、その専門部会で仕分けをしてはどうかと思います。よろしいですか。</p>
委員	<p>説明会のことで１点よろしいですか。保護者としては、説明会で出た意見に対し、市の回答をそれぞれに出していただければ分かりやすいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今までの説明会は統合準備会が主催し、市は事務局として名前を連ねていますが、今後は全てを統合準備会にした方が良いと思います。市の名前を書くと、全ての意見が市の方に行ってしまいます。意見を受け止めるのは統合準備会です。だから説明するのも統合準備会がやるべきことで市がやることではない。市に事務局として整えてもらうのは良いとしても、説明するのは私たちであることをはっきりとさせないと、この統合準備会が何を考えているのかではなく、市はどう考えているのかという話しになっている。それでは趣旨が違っている。そのことも含め、アンケートの議題で検討したいと思います。アンケートについても市のアンケートではなく、統合準備会のアンケートだと思います。</p>
委員	<p>余裕教室の不足についても統合準備会として回答するのでしょうか。</p>
委員	<p>そうなります。</p>
委員	<p>教務部会の議題なので統合準備会が報告を受け、回答するということですね。</p>
副会長	<p>説明会で出た意見についてどう回答するのかを考えるのは市ではなく統合準備会です。だからアンケートも含め考えるということです。</p> <p>では議事（２）「アンケートについて」に移ります。事務局よりご説明をお願いします。</p>

管理室長	<p>まずアンケートの目的と、どの専門部会が所掌するのかといった整理が必要になります。本日資料でご準備しているのは、以前 PTA の方からいただいたアンケート案と、他市のアンケート事例です。アンケートは取る時期により内容が変わってきます。統合計画策定前であれば統合についてどうか、統合計画策定後であれば統合を進めるにあたってのアンケートとなります。そして統合後にどう思われるかをお聞きするアンケート。今回は統合計画策定後となります。今日の資料は統合 1 年前にアンケートを取ったものとなります。</p> <p>～ 資料 7 に基づき事例を紹介 ～</p>
副会長	<p>まず目的は、この時期に取るアンケートなので統合にあたっての内容になるかと思えます。PTA 育友会の方から度々アンケートのご意見をいただきますが、どのようなことを聞いていただきと思えますか。</p>
委員	<p>説明会でも具体的な質問が多くありましたので、具体的なことについて聞いていただくのが良いと思えます。</p>
副会長	<p>具体的というと、</p>
委員	<p>中山桜台小学校と中山五月台小学校では少し違いますが、中山五月台小学校では、過去に PTA でアンケートを取ったところがあります。統合に関する思いを自由に書いて下さい、という様なものです。その当時は、統合準備会や専門部会がなかったため、市に提出しました。しかし具体的なことについての回答は、今後専門部会で決めていくことになるということで、いただけていない。では専門部会でそのことについて話していただいているか確認を行うと、地域・PTA 部会については、事務局ではそういった認識はなかったとのことであり、お話をさせていただくように依頼を行いました。保護者は情報が少なく、具体的なことが分からない。意見を伝える機会がないので、思いを伝えたいと思っていますと思えます。</p>
副会長	<p>ではまずは不安を言いたいということですか。</p>
委員	<p>不安や要望、思うこと等だと思えます。</p>
副会長	<p>ということは、思いが書けるスペースがあれば良いということですか。</p>
委員	<p>そこは検討が必要だと思えますが、そういったことを書けるスペースがあれば良いと思えます。</p>
委員	<p>中山五月台小学校の説明会の際に、なぜ統合を決めるまでに賛否を問うアンケー</p>

	<p>トを取らなかったのかと言う声が上がりました。保護者はまだその段階にいます。ですから、設備等の具体的な中身ではなく、不安や気持ちを聞いていただきたいのだと思います。最初の段階がなかったのも、保護者はモヤモヤしているのだと思います。この前の説明会で感じていただいたと思いますが、一人の人があれだけ不安を訴えられることはすごいことだと思います。私は数回しか説明会には参加していませんが、顔ぶれが変わってきたと感じています。それだけ統合に向けて保護者も考えていこうとしているということだと思います。保護者は統合に向けて進めているスピードに追いつけていないと思います。ですので、まずは気持ちを聞いていただく必要があると思います。</p>
委員	<p>中山桜台小学校の方からよろしいでしょうか。アンケートについて検討してきた経緯についてご説明します。まず学校統合のような大きな事業を進めるにあたり、何のアンケートも実施していないことへの問題意識があります。保護者に限らず、地域や先生、子どもの意見を聞いたうえで進めてほしいということがまず1点ありました。次に、中山五月台小学校と違い、大きく移動することに対する不安はないので無関心な方が多い。統合に関わる保護者の代表としては、統合について関心を持ってほしいと思っています。統合に関心を持っていただくことと、統合に前向きな気持ちになってもらうために、アンケートでは不安だけでなく、期待することも聞いていきたいと考えています。具体的には設備や教育内容などに期待することなど、新しい学校で良くなってほしいこと、充実させたいことを問かける設問も入れていただきたいと思います。あとは想像がつかないこともありますので自由意見欄を設けていただければと思います。</p>
副会長	<p>今、まずは統合を決める前に意見を聞いてほしかったというお話がありました。そこについてご意見ございませんか。</p>
委員	<p>中山五月台小学校では先ほどもございましたが、説明会に参加される方の顔ぶれが変わってきました。去年の説明会ではほとんどPTAの役員の方が中心でしたが、今年はPTAの役員の方以外にも参加されるようになってきました。去年からの積み重ねを踏まえて意見を言いますが、1年前にPTAに自由記述でアンケートを取っていただき、その後、説明会を学事課に実施していただきました。そういった短いインターバルで行っていただきました。その後、新年度となり体制も変わり、今後も継続して実施しようとする流れがありました。保護者の思いは、そういった短いインターバルで実施が出来ていないことへの思いもあります。学校長から見て、何が何でも反対ではないと思います。経過を一つひとつ大切に積み上げてほしいという思いがあると思います。4月から統合準備会、専門部会が出来たので、そういったことを計画的に実施していけば納得していただけたらと思います。この時期になりましたが、聞けるところは聞くということと、前回の説明会で委員からもありま</p>

委員	<p>したが、子どもたちを第一に考え、目標年度を優先し無理をしないことが必要です。そのことについては年度末に検証し、どうしていくのかをはっきりとさせる必要があります。</p> <p>アンケートを取らずに統合を決めたのは中山台地区教育環境適正化検討委員会の責任ですよね。市の責任ではない。適正化検討委員会の全員で統合やむなしと決めた。この統合準備会は統合をするために具体的にどう進めていくのかを論議するところです。ですので、アンケートを取らずに統合すること決めたことについては、責任を感じますが、説明会を住民や PTA 育友会に対し何度も行いました。そういった経緯を重ね、それで良いと思い、1年以上の時間をかけ統合を決めましたよね。それが今不足だと言われているとすれば、意見は聞いていないと言われれば、そうだったのかなあとは思いますが、説明を聞いていないと言われると、全く無視して進めようとしたわけではなかったはずです。アンケートを取らずに決めた責任は PTA 育友会含め、我々、適正化検討委員会の責任ですよ。適正化検討委員会が決めたのですから。この統合準備会は統合する前提で具体的に進めようと、目標年度の令和3年4月1日までに様々なことを決められるだろうということに進んでいますので、それを進めるためのアンケートを取れば良いのではないかと思います。前提は、各専門部会で検討していることについて、保護者の気持ちを織り込めるように、例えば交流事業で実施して欲しい内容の意見が出れば、そういったことを取り入れるためのアンケートであれば良いと思いますので、目的を整理すれば良いと思います。</p>
副部長	<p>おっしゃっていただいたことはよく分かります。しかし、気持ちや意見を聞いてほしいという意見が上がってきている以上、その意見を受け止め、見直しをする必要があると思います。</p>
副会長	<p>少しよろしいですか。適正化検討委員会でアンケートの議題は確かに出ていました。しかし、アンケートを実施する時期は今ではないと判断し、先送りとなりました。なぜなら、保護者にアンケートを取れば、現状維持を望むことが保護者の気持ちだろうということでした。そして、学校は在籍している保護者と子どものためだけにあるのではなく、未来にその学校へ通う子どもたちのためにもあるものなので、在校生の保護者や子どもの気持ちも大切ですが、未来の子どもたちのためにも適正な教育環境を整えていく必要があるということで、この時期での統合に踏み切ったというのがその時の結論であったかと思います。中山五月台小学校の説明会の際、保護者のご意見の中に、学校は現在通っている子どもたちのものでしょう、というご意見がありました。確かに保護者の気持ちはそこが大きいかと思いますが、将来、この地域で生まれた子どもたちの学校であることも忘れていただきたくないのです。そういう観点からこの時期での統合が望ましいだろうということで、</p>

	<p>統合に踏み切ったわけですので、現在の PTA 育友会の方にアンケートを取らなかったのは、気持ちを汲み取るだけの時間的ゆとりがなかったということが正しいのかもしれない。アンケートを取るのであれば、意見を尊重することが必要です。例えばアンケートを実施し、反対意見が多かった場合に、結果は無視するとなれば何のためにアンケートを取るのか分かりません。アンケートを取るということは、その意見を反映するゆとりがあるから行うのです。そういったことから適正化検討委員会ではアンケートを取るのもう少し先にしようかと判断し進めてきたのです。統合を進める上で最初に意見を聞いてほしかったという声上がるのは当然だと思いますが、その当時はアンケートを取るタイミングではないと適正化検討委員会は決断したのです。ですので、今、統合に向けて気持ちを書いてくださいという様な聞き方は出来ますが、賛否を問うようなアンケートであれば取らない方が良いと思います。</p>
委員	<p>今校長先生が言われたように、保護者は統合に反対している訳ではないので、統合に向けて動いていますが、進めていく中で不安になったときに、納得したい、気持ちをスッキリしたいという思いを持っています。そういったことを出せるようなアンケートを作っていただきたいと思います。</p>
副会長	<p>そのためには聞き方の文言が大切になりますので、文言を作る際にお手伝いいただければと思います。どこが作るのかの話もまだ出来ていませんが、是非ご協力いただきたいと思っています。では、目的についてご意見をいただきましたが、統合を前向きに捉えることが出来るようなアンケートをするということによろしいですか。そして統合に関する不安を解消し、統合に向け前向きになれるようなものということによろしいですか。</p>
委員	<p>おっしゃっていただいていることは分かりますが、このタイミングで前向きになれるアンケートを実施していただいても、保護者はそこまで気持ちが追いついていませんので、今の気持ちを素直に出せるようなアンケートにしていきたいと思います。</p>
副会長	<p>では、アンケートの中で保護者の気持ちが追いつくための工夫が必要ということですか。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
委員	<p>イメージとしては、教室の確保や、特別支援の子どもたちのためのプレイルーム等についても意見があるということを書くのは良いと思います。既に教務部会でも検討されていますが、そのことについてこういった意見がありますと伝えることは</p>

委員	<p>出来ます。アンケートの聞き方や内容を整理するのは統合準備会だと思います。</p> <p>例えば、交流学习は1時間、2時間ではなく、一日時間を取ってほしい等の意見をアンケートに書いていただければ、建設的な意見が出てくると思います。そういったアンケートにすれば良いと思います。</p>
委員	<p>子どもによって必要なことは変わってきますので、そういったことを書けるようにすれば良いのかと思います。</p>
委員	<p>選択肢を設けて限定的にせず、自由に記述できる欄を設けておけば良いということですね。</p>
副会長	<p>目的をまとめます。気持ちが追いつくための工夫をアンケートに盛り込むことと、統合に向けて前向きに準備が出来るようなことを聞けるようなものを入れるということですね。ではそれをどこが作成するかについては、統合準備会でよろしいですか。これを全員で検討するのは大変ですから、代表を募りましょうか。その代表で骨子を作り、最終的にこの統合準備会で決定しましょうか。</p>
委員	<p>私たちは保護者代表ではありますが、4名しかいません。本当にこの内容で良いのかを決めるには、各PTAの代表委員会や運営委員会に諮らせていただき、意見を聞かせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>時間的なこともありますので、あまり時間のかかるやり方はしない方が良いと思います。既に専門部会も進んでいますし、市でも予算取りの手続きが進んでいます。そういったことに合わせずに行うのであれば、時間をかけても良いと思いますが、スケジュールに合わせるのであれば時間はかけられないと思います。</p>
委員	<p>ではスケジュール的いつが期限になりますか。</p>
委員	<p>今すぐに答えることは出来ませんが、今論議しているのは、骨子を誰が作るのかということです。</p>
委員	<p>出す時期から逆算して何が出来るか考えることが出来ます。今、保護者案として出しているものは、中山桜台小学校の保護者で相当の時間をかけてたたき台を作り、中山五月台小学校の保護者にも確認いただきお出ししているものなので、一から作り直すというのも辛いところがあります。ただ、運営委員会や代表委員会に諮ったものではございませんので、アンケートの実施までに、運営委員会や代表委員会があれば諮ることが出来るので、スケジュールを先に出してから、何が出来るの</p>

	かを検討すべきかと思います。
副会長	例えば、この保護者案の内容でみなさんのおっしゃる内容が聞けるようになって いますか。
委員	これは地域・PTA 部会が実施したアンケートを作成した際に出た意見を基に作 ったものでありますので、今の内容が入っているとは言えません。これは参考とし てお出しさせていただいているものなので、たたき台を作る際にご利用いただけれ ば良いと思いますが、たたき台を作った後に、この内容で良いのかどうかについて は、各校の保護者の意見も聞くようにしていただきたいと思います。それぞれ統合 のための組織もありますので。また、スケジュールを逆算すればどこまで出来るの かも見えてきますので、そのあたりも含めて検討していただきたいと思います。
委員	決して、この設問を出せと言っている訳ではないですが、保護者案の問7につい ては、このままでも良いかと思います。このアンケートの意味を考えれば、細かい ことを聞く必要があるのかどうかということです。これを保護者のところへ持って 帰れば、この内容でやってくださいとなると思います。
委員	それはないと思います。
委員	それは分かりません。これは時間をかけて作っていただいたのですよね。それを 全く違うパターンでお聞きすれば、時間がかかると思います。
副会長	そういうことではなく、先にこの統合準備会で骨子を決めた段階で、諮るという ことですか。
委員	そうですね。内容や、聞き方等について聞ければ良いと思います。
委員	そこまで聞きますか。それは統合準備会で論議すべきことです。
委員	統合準備会で最終は決めますが、ご意見をいただくためです。
委員	基本的にこの統合準備会は ONE TEAM だと思っています。今まで話しをして きて、会議に出ていない保護者に対してなぜあなたが答えを返さないのですか。こ の会議や適正化検討委員会に出席して、この統合に関わってきて、統合を決めたの だから、不安に思っている人に対してなぜ説明しないのですか。
委員	説明しています。

委員	<p>だったらなぜ毎回不安について、同じ話しをされるのですか。</p>
委員	<p>多分そこをご理解いただけていないからです。</p>
委員	<p>私たちはそこを説明しないといけない立場でしょう。違いますか。</p>
委員	<p>保護者にそこを説明しても具体的な質問が返ってきます。例えば特別支援学級のことです。そのことについて私ではお答えできません。</p>
委員	<p>分からないことがあれば、統合準備会で確認をして返せばいいだけのことではないのですか。</p>
委員	<p>特別支援学級のごことは教務部会で話しをされているので、この会議では分かりません。</p>
委員	<p>そこは、統合準備会でお話しをいただければ、こちらで説明されると思います。</p>
副会長	<p>分かりました。要するに適正化検討委員会と統合準備会の情報の発信の仕方がまずかったことが原因だと思います。今回の説明会でそのことが良く分かりました。こちらが思う以上にまめに言葉を分かりやすく発信する必要があると分かったので、まず、要望の大きかったアンケートを保護者の気持ちに寄り添って実施したいという思いを伝えるべきだと思います。アンケートを実施しても、気持ちが書けないものにならないようにしようと思います。進め方は核になるメンバーの中で決めさせていただいてよろしいですか。このメンバーの半分以上の方が参加されると思いますが。</p>
委員	<p>それで良いと思います。ただ、私たちは保護者の気持ちは受け止めていますよ。説明会に参加し私は受け止めています。アンケートを取らないと保護者の気持ちが分からないというものでもないと思います。アンケート案で問おうとしていることについても、そういった問題や不安があることは、この会議や教務部会も含め、皆さんで受けて止めています。何が大切か分かっていると思います。直接アンケートで聞いていないとしても、子どものためにどうしようかと、委員一人ひとりが <b>ONE TEAM</b> で考えています。</p>
委員	<p>今まで根拠がなかったから疑問を持たれていますので、根拠となるものがあつた方が皆さん分かりやすいと思います。</p>

委員	意見は受け止めるが、どの説明会も参加人数が二十数名あれば、全体の意見かどうかが分からないので、全体の意見を聞く目的であればアンケートは必要だと感じています。
委員	アンケートを取って気持ちを聞いていただくのは良いと思いますが、そこから答えをいただけないと、市の方に以前にいただいた回答では、複数の答えに対し、コピー、貼り付けしたような内容では、気持ちを伝えても意味がないものになります。
副会長	以前のアンケートはどういう事を聞かれたか分かりませんが、その当時は、統合準備会や専門部会が立ち上がっていなかったのも、何も決まっておらず、何もお答えできない状況だったのではないかと思います。
委員	以前に中山五月台小学校で取られたアンケートで出てきた意見はとても貴重なものだと思います。前回の説明会でもあったような、特別支援学級の保護者がこの話し合いの場にはいないことに対する質問に対しても、ちゃんとした話し合いの場で協議するとか、持って帰りますとお答えされていましたが、結局自分たちの気持ちを伝えたとしても、モヤモヤが残るばかりです。受け入れてはいますので、市に任せるばかりではなく、お答えを返せるようにこの会議で話し合うべきだと思います。
副会長	そうですね。今までは、事務局に頼りきりで、保護者からの様々な意見が上がっていることも聞いてはいたものの、深く検討しなかったというところもあったかと思っていますので、今後は検討していかないといけないと思います。
委員	ただ、答えの出せない部分がありますので、先生方にお聞きしないといけないこともあります。説明会で特別支援学級の部屋やプレイルームを確保していくとか、教室をカーテンで仕切るとかのお話がありましたが、そういったことについて今日お話が聞けると思っていました。
委員	この統合に向けた取り組みの進め方を確認すると、各専門部会でそれぞれの課題について考え、それを統合準備会に報告し、まとめていく形です。この会議の中では、各専門部会の進捗状況の報告が必要だと思います。特別支援学級のことであれば、教務部会のお話を報告する。学校現場で望ましい教室や、配置について話したことを報告し、次に行政がそれに対しどう考えているのかを出せば、どう進んでいのが分かります。そういったことが大切だと思います。いずれ年度末に1年のまとめを行い、検証しなければならないので、今日の議事ではアンケートだけとなっていますが、もっと他の専門部会のことも報告していくべきだと思います。

副会長	<p>他の専門部会のことについては、例えば、社会体育団体部会については、跡地のことが決まっていないので、なかなか進んでいない状況です。今、着々と進んで報告出来る状況となっているのが、総務部会、教務部会、事務部会、地域・PTA 部会となっています。</p>
委員	<p>事務部会についても進んでいますので報告しなければならないことがあります。あとは行政から伝えていただくこともあります。双方から出さなければ分からないことがあります。</p>
副会長	<p>その辺りも市からお話しできる状況にあるのかにもよるので、すべての組織がその段階まで来ていないところもあります。統合に向けて、どこまで進んでいて、目標年度の開校が可能なのか、不可能なのかを見極める時期について考える時期に来ていると思います。しかし、今日の議題ではまずアンケートについて、実施するのかどうか、説明会での一番の宿題になっていたかと思しますので、そこを議題に上げていただいているということです。</p>
委員	<p>統合に向け、特別支援学級もそうですが、今在籍している方が将来を心配して、様々な要望があります。それについて各専門部会で検討していますが、保護者は結論が十分かどうか不安なわけです。アンケートを実施し、要望を伝え、それに対して出た結論が十分かどうかはこの統合準備会で判断をすれば良いのです。なぜなら、統合を決めたとき、準備は整えられるという前提がありました。準備が整うのであれば、統合しようとしたので、整わないと我々が判断すれば、統合をやめることを我々が決めれば良い。そうなれば、適正化検討委員会で意見書を撤回する結論を出せば良いのです。非常に乱暴なことなので、絶対にしたくないですよ。しかし、我々が決めなければならないのです。市が決めたからといって市に責任を負いかぶせるのはだめです。そこをご理解していただきたいと思います。最後の覚悟は私も持っていますが、タイミングを見ながら、検証し、間に合わない判断すれば、この統合準備会が積極的に1年延ばすことも決定しなければいけません。しかし、アンケートを実施するために時間を費やす等ではなく、根拠を持って延ばすか、延ばさないかの判断をし、きちんとした説明が出来るようにしないといけません。だからこのアンケートを基に、統合の不安を解消し、今の段階から気持ちを織り込んでいけるようなアンケートをすると決めるのもこの会議の責任です。だから最初に申したように、育友会やPTAに持って帰るといより、我々が責任を負って決めなければいけません。そことのやり取りをしている暇はないと僕は思っています。だから、具体的には提案されたようにメンバーを募ってアンケートの骨子を作っていくということで進めてはどうですか。</p>
副会長	<p>目標が令和3年4月1日ということ、今年度中に目途をつけるのであれば、ア</p>

	<p>ンケートは2月中には回収を終えるぐらいにしておきたいと思います。そうなるとPTA 育友会の組織に話を持って帰り、検討いただく時間的余裕もなくなってくると思います。だから、この会議の何名かのメンバーで素案を作り、最終決定をこの会議で行うという手法が一番時間的に考えると適切かと思います。どうしてもPTA 育友会の組織に、確認したい部分があればそこはなるべく早く確認していたければ、それで良いのかと思います。とりあえず、この何人かのメンバーで骨子を作るということでもよろしいですか。そのメンバーにはPTA 育友会の保護者の方には入っていただきたいと思います。</p>
委員	<p>中山桜台小学校としては、議論を重ねてアンケート案を作っています 問7に関しては具体的な内容になりますので、保護者では想像できない部分があって、そこに関しては、学校の先生の意見を踏まえて現実的な内容にしていく必要があるかと思ひます。</p>
副会長	<p>問7に関しては保護者の意見という括りではないと思ひますので、新しい学校で充実してもらいたいものは何ですかぐらいに留めてはいかがでしょうか。それも今ではなく話しあえば良いと思ひます。</p>
委員	<p>その時に具体的に話を詰めていく中で、学校や教育委員会に相談するところが出てくるかと思ひますので、その時にご相談させていただくということでもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>この委員会が市と話しをするのですよ。</p>
副会長	<p>骨子を作る段階では教育委員会に聞くことは何もないのですよ。</p>
委員	<p>とりあえず骨子を作る段階で話しをし、必要なことがあれば聞くということでも良いですか。</p>
副会長	<p>ではアンケート案を基本として、中身を入れ替えることとしますか。</p>
委員	<p>形式的にはあまり細かいことを聞くのではなく、大雑把にした方が良いと思ひます。先ほどの他市のものなども参考にしながら。</p>
副会長	<p>では、アンケート案と、他市のものをミックスしたような形で進めていくというところで良いですか。</p>
委員	<p>中山桜台小学校、中山五月台小学校に関係なく必要ことが聞ければ良いと思ひうの</p>

	で、この形でなくても良いと思います。
委員	例えば、問3の統合の時期についてはいらないでしょう。
副会長	これはいらないと思います。では具体的にPTA育友会の4名と委員入れませんか。
委員	はい。私は時々抜けているときもあるので頓珍漢かもしれませんが、主任児童委員で民生委員のみなさんに統合のお話をしていると、様々な情報が飛び交っているので、統合のおたよりをお配りして、聞かれた場合は私が答えられるようにしています。統合が決まっているので、前を向いて良い方向に進めていけるようにするしかないと思います。ですので、関心を持っているのであれば、見ていただく必要があると思います。私が接している、未就学児のお母さん方は情報も少ないし、知りたいこともたくさんありますが、小学校のことも知らない状況です。その人たちこそ、未来の学校へ行く方々なのできちんと届けられるようにしないといけないと思います。また、自治会で配っていただけていますが、全戸配布にしなければ、見逃している方もいらっしゃると思います。情報が必要な方に届けるのは難しいかもしれませんが、そこをしていかなければいけないと思います。
副会長	保護者の方には学校を通じて配っていただいておりますが、次に入る子どもたちの保護者には届けにくいですね。
委員	そこはどうするのですか。このアンケートは現役の1年から4年生までの保護者に配るのですか。5、6年生にはないのですか。
委員	全員配ります。
委員	どこかに5、6年生に伝える必要はないと書かれていたので。
副会長	地域説明会の際に、そういった意見をおっしゃった方がいらっしゃいましたね。
委員	なんで、と思ったので。
委員	教務部会の方で5,6年生に子ども向けアンケートを実施したのは自分の母校がなくなることになりますので、それに対し、どんな学校であってほしいかを考えてもらう狙いがありました。教育的配慮から逸脱したものではございません。
副会長	そうですね。では、具体的なメンバーは保護者のみなさんと、私、委員、委員、

委員	<p>畑中会長とで進めていきたいと思います。</p> <p>次の議事、その他に移ります。何かございますか。</p> <p>骨子作成の日程を決めていただきたいと思います。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">～ 日程調整 ～</p>
委員	<p>週 1、2 のペースでの会議は、仕事をしている立場の者からすると厳しいです。やりたい事があるのは分かりますが、その都度集まるのは効率が悪いと思います。ライン等の IT を利用して会議の回数を減らすなどの工夫が必要だと思います。</p>
副会長	<p>おっしゃることは分かります。ただ、第 1 回目は顔を合わせて話しをしてから、ラインやパソコンを利用して進めるのが良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>中山台コミュニティではネットで会議をするのはやめています。同質の団体であれば良いのですが、コミュニティのような色々な人が集まる会議ではネットで意見を交換すると喧嘩になってしまうことがあります。返事に時間がかかり、余計に時間がかかります。決めたことをデータで流すのは良いのだけれど、論議は集まってやらなければいけないと思います。</p>
委員	<p>たたき台がないのに集まって一からとなると時間がかかると思います。</p>
副会長	<p>保護者のアンケート案と市が用意している他市の事例と中山五月台小学校が作られたものがあれば検討は可能だと思います。逆に保護者以外の者で骨子を作っても、それは違うのではないですか。文言についても、地域の間人と、保護者では受けとり方が違うのではないですか。</p>
委員	<p>保護者が作っているアンケート案は、両校の PTA 育友会が話し合っただけで作ったものですので、その中から、後ろ向きな設問は除いてはいかがでしょうか。両校がベストを尽くして作ったもので、この会議で修正して、この内容で大丈夫となれば、良いのではないですか。ただ、細かいところや、重複しているところもあるので、不安や要望は書きやすいように一つにまとめれば良いのではという意見をいただいたので、それを付け加えれば良いのではないのでしょうか。</p>
副会長	<p>そうですね。問 3 をやめて、問 7 も具体的に聞きすぎているので漠然とした聞き方に修正していけば良いですね。ただ、このアンケート案は中山桜台小学校が主として作ったもので、中山五月台小学校の思いが入っていないというお話がありました。そこはいかがでしょうか。</p>

委員	<p>両小学校の PTA 育友会が同じことを考えているのであれば、会長のおっしゃる通り問 3 はカットして、問 4、5 も不安や期待はありますかとして、意見を自由に書いてもらうようにする。</p>
副会長	<p>このアンケートの中で、先ほど委員がおっしゃっていた、保護者の気持ちが追いつくためのものは入っていますか。</p>
委員	<p>前文をつけるとかですか。</p>
委員	<p>説明会をして、我々は保護者の意見をあまり聞いていなかったという反省が出たわけです。だから意見を聞くためにアンケートをすることを書けば良いのではないのでしょうか。要は後ろ向きな内容は削除し、これまでに決まったことがあった上で、今後どうしていくかを聞いていく。反省としては保護者の意見をもっと聞いておくべきだったと。だから今回は改めて統合に向けあと 1 年となるのでチェックとして、漏れがないのかを聞くために保護者の意見を聞くということでやれば良いのではないですか。このアンケート案を作るのにも中山桜台小学校の方ではかなりの労力をかけています。それに対して白紙にする、もう一度 1 からというのは厳しいです。保護者から代表を募って組織を作って進め、それを中山五月台小学校とも突合せながら作ったものとして把握しておりますので。</p>
委員	<p>中山五月台小学校の方では確認を取っていないので、確認を取らせていただいて修正案も踏まえて、たたき台を作らせていただいてよろしいですか。</p>
委員	<p>次回の会議では今日の意見を反映させたものを確認し、修正が必要であれば修正し、その次の会議で最終決定するということですね。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
管理室長	<p>そうしましたら、中山五月台小学校でもアンケート案があるということであれば、それをいただき、事務局の方で今いただいたご意見も反映させたものを作成し、それを皆さま方にお送りしてご確認いただき、保護者は保護者で諮っていただければ良いのかと思います。</p>
委員	<p>アンケートの内容は学校が受け止めることがたくさんあります。意見を整理すると問 3 は省く。問 4 は学校統合に向けて不安はありますかとして、記述で回答する。問 5 も同様ですね。問 7 は新しい学校で最も充実させたいものは何ですか（教育環境整備や人的配置等）とし、記述で回答してもらう。問 8 であれば統合前に学</p>

委員	<p>校に要望したいものは何ですか。問 10 は統合後に望むことはなんですかとして、問 11 は全般的に書いてもらうとすれば、アンケート案の内容の大体のことが網羅できると思います。</p> <p>それを事務局に客観的、俯瞰的に見ていただいて、素人でも答えることが出来るようにしなければいけないので、ご指導いただいたものでいく。そして最終的には、アンケートの回答の内容をどの専門部会に伝えるのかを選別する。だから、専門部会に返していけるような回答用紙にしておけば良いと思います。意見を反映する、しないは、専門部会に委ねれば良いと思います。そうすれば保護者の意見も各専門部会に浸透していき、保護者の意見を受けたうえで専門部会も進んでいくことが出来ます。</p>
委員	<p>表面については皆さんからご意見をいただいた通りで良いと思うのですが、裏面については、統合について、良く分かっていない保護者からすると、統合に期待することを漠然と聞かれても思いつくことがあまりないと思います。そういったことを知るためにも具体的なことを並べているし、自由回答欄も 4 つに分けているという意図があります。ですので、いきなり聞かれても答えられない人向けに具体的に書いているということをつかかった上でご検討いただきたいと思います。</p>
委員	<p>おそらく保護者からは様々な分野から意見が出てくると思います。その意見をそれぞれの専門部会に振り分けて保護者の意見として参考にしてもらえれば良いのかなあと僕は思います。だからこそ、まとめ易さや回答用紙も含め、事務局に見ていただければ良いのかと思います。</p>
副会長	<p>では事務局で作成させていただいたものを皆さんにご確認いただくということでもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>今具体的にというご意見がありましたが、問 7 の新しい学校で最も充実させたいものは何ですかについては、選択肢を見ていると、地域コミュニティの活動や交流の場の整備とありますが、前回ご報告したように、教室数のこともありますので、まずは子どものためにスペースを確保したいと思っており、お応えできないこともあります。先ほど答えを返してほしいというご意見もありましたが、返せない可能性が大きいと思いますので、その辺りも考えていただきたいと思います。市の方も予算のこともありますので全てにお答えできないと思います。我々教員の立場でも市に要望したいことはありますが、限られた予算の中で最善を目指すことを考えていく必要があるので、いただいたご意見の全てにお答えできないと思います。具体的に言葉として出てしまうと、望みたいんだけど、実際にはできないこともありますので、夢が膨らんでしまう分、失望も出てしまいますのでその辺りの balan</p>

	<p>スを取っていただければと思います。</p>
副会長	<p>では、その辺りのバランスを取っていただくということをお願いしたいと思います。それから説明会で投げかけられた質問をどう整理するかについて、整理できていませんが時間がありません。</p>
委員	<p>アンケートで上がってくる意見も含めて整理すれば良いと思います。</p>
副会長	<p>そうですね。アンケートでその返事も返していくというところでまとめていきたいと思います。</p>
委員	<p>一点よろしいですか。特別支援の保護者が委員として参加することはどうしますか。</p>
副会長	<p>それは検討していても良いと思います。</p>
委員	<p>会の要綱に則って考えれば良いのかと思います。</p>
副会長	<p>その方が関わるような議題を持っている専門部会なのか、統合準備会に参加されたいのかその辺りがどうなのかですね。</p>
管理室長	<p>入っていただくのは可能なのですが、その方が個人として入られるのか、特別支援学級の会を作って、その代表として入られるのか整理が必要ですね。個人としてとなれば、障害をお持ちでない方も入れることとなりますので。ここにいる以上は団体の代表としての参加が必要かと思います。</p>
委員	<p>その意見が出た際におっしゃったように、障害のある方を排除しようとするような論議はしていないのです。</p>
副会長	<p>その方々も PTA 育友会の一員だと捉えていたので。</p>
委員	<p>例えば障害をお持ちのお子さんの保護者と、そうでない保護者の意見は違うと思いますので、同じ PTA で括ったとしても、障害をお持ちのお子さんの保護者の意見を吸い上げることが出来ていなかったのだと思います。そこをどう吸い上げるのかですね。</p>
委員	<p>このメンバーを決めたのは適正化検討委員会です。適正化検討委員会のメンバーを決めたのも適正化検討委員会です。その時にそういう視点で考えられていなかった</p>

副会長	<p>た。けれども、決して特別支援の方々を外そうとは考えていなかった。</p> <p>だから今後来ていただくのであれば、両小学校のそういった保護者の中で代表を出していただく必要があります。</p>
委員	<p>昨年度の 3 学期に特別支援学級の保護者を対象に面談いただいてお話を聞いていただくといった配慮はしていただいています。そういったことを繰り返して、そういった意見を把握されてこの場に出されるということではいかがですか。</p>
副会長	<p>そういった方が、より直接関わりたいという思いがあるのであれば、考えていく必要があると思います。</p>
委員	<p>私も育友会の会長としてやっていますが、普通学級の保護者としてではなく、特別支援学級も普通学級も含めた保護者の代表としてやっています。校内で特別支援学級の保護者の意見も聴取してこの会に臨んでいますので、中山桜台小学校に関してはそのように分けられる方が具合が悪いです。別にこの会が違反しているとか否定的な概念で取り入れようとするものではないと思いますので。</p>
副会長	<p>各論的にご意見を伺うべきことについては、直接来ていただいて話を聞かせていただくような会の運営が出来れば良いと思いますが、そのような関わり方で良いとおっしゃっていただけると良いのですが。私も最初は PTA 育友会には全ての方が入った上での意見と捉えていたので、区別や差別という気持ちはなかったのですが、そこが伝わっていなかったことに対しては反省しないといけないと思います。</p>
委員	<p>中山五月台小学校に関しては去年、実施していただいたような、面談は今後もされますよね。</p>
管理室長	<p>はい。特別支援学級の方については両校共にご意見を聞くような場をこれからもって、それをこの場にお伝えしていくという形でよろしいでしょうか。</p>
副会長	<p>はい。そのことを、前回の説明会でご意見を出された方にはしっかりとご説明しておく必要があるかと思います。それでは本日の議題は全て終了しましたので、会議を終了したいと思います。お疲れ様でした。</p>

